

令和4年度 府立学校実習教員研修C 実施要項

- 1 目的 府立学校実習教員に対して、担当教科・科目に関する基礎知識と実験・実習を効果的かつ安全に行うための工夫及び準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。
- 2 対象 府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）及び府立支援学校（高等部）の実習教員

募集人数 24名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1 ・ 2	7月26日(火) 10:10~17:00	(家庭) 食生活における実験・実習の指導 －調理実習－ －実験・実習の題材設定の工夫－ －施設・設備の安全管理と学習環境の整備－ 〔講義・実習・研究協議〕	大阪ガス株式会社 職員 大阪府教育センター 指導主事等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 大阪ガス hu+g MUSEUM (大阪市西区千代崎3丁目南2番59号)

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「ドーム前千代崎」駅下車、南へ約200m
阪神なんば線「ドーム前」駅下車、南へ約200m

- 5 担当室 高等学校教育推進室

- 6 その他 (1) 受付は10分前から。
(2) hu+g MUSEUM 2階入口から入館すること。
(3) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。
(4) 自家用自動車・バイク等は hu+g MUSEUM に駐車できません。
(5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。

1 目的

府立学校実習教員に対して、担当教科・科目に関する基礎知識と実験・実習を効果的かつ安全に行うための工夫及び準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期															
第1期											○				
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	(家庭) 食生活における実験・実習の指導 —調理実習—	実習を円滑に進めるために必要な調理に関する基礎的な知識及び技能を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 調理実習を通して、調理の基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。 安全かつ衛生に配慮して調理実習を進めるための注意事項や具体的な方法について学ぶ。 	準備物 エプロン 三角巾 タオル
2	(家庭) 食生活における実験・実習の指導 —実験・実習の題材設定の工夫—	高等学校家庭科の目標を理解し、実験・実習に関わる基礎的な知識を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭科における実践的・体験的な学習活動の重要性を理解する。 目的を明確にした実験・実習を行うために必要な、様々な題材設定の工夫について学ぶ。 	事前課題 調理実習に関するレポートを7月12日(火)までに提出すること。 ⇒ ダウンロード
	(家庭) 食生活における実験・実習の指導 —施設・設備の安全管理と学習環境の整備—	調理実習を安全かつ効果的に進めるための施設・設備の管理、学習環境の整備ができるようになる。	生徒の学習意欲を高める学習環境や安全指導の工夫、食物アレルギーへの配慮や対応について学ぶ。	準備物 学校で使用している家庭科の教科書